

平成 30 年度事業報告書

特定非営利活動法人

子どもたちの生きる力をのばすネットワーク

1. 事業実施の概略

本団体は、不登校、引きこもり等に悩む若者や保護者の方々に、相談業務、フリースクールでの学習及び生活指導を通して相互の理解と協力関係を構築してきた。(定款第 3 条)そこで、特定非営利活動に係る(1)フリースクールにおける青少年支援活動、(2)スタッフのカウンセリング研修事業、(3)青少年の健全育成に関する事業について、それぞれの事業を展開してきた。(定款第 5 条)以下その詳細について報告する。

2. 事業の実施に関する事業

①青少年支援活動事業

ア フリースクール支援事業

(ア) 事業内容

a 学習指導及び生活指導

・日 課

9 : 30 ~ 9 : 40 諸連絡

9 : 40 ~ 11 : 30 学習活動(基礎学力充実)

11 : 30 ~ 12 : 30 軽運動室にて卓球(水・木曜日)

12 : 30 ~ 13 : 30 昼食

13 : 30 ~ 15 : 00 リクリエーション、野菜プロジェクトのための畑作業等

・毎週木曜日 14 : 30~16 : 30…学生ボランティアによる学習支援活動

・利用施設は「アイプラザ半田」内 109 号、110 号室(本スクール活動室)

b 進路相談

・1月上旬より3月上旬に①通常の進路指導に加え、入試問題練習②模擬面接③作文添削指導を集中して実施した。

c スポーツ・リクリエーション

・スポーツは①月2回 13 : 00~14 : 00 半田市体育館(主にバスケット、バドミントン)

②毎週水・木曜日 11 : 30~12 : 30 施設内の軽運動室(卓球)で実施している。

d 調理実習

・スタッフの指導により、レシピ作り、食材の買い出し、調理を適宜行った。(お菓子作りも含む。)

e 夏季集中学習(前半:7月31日8月1日2日 後半:7日8日9日)

・毎回参加者生徒平均4~5名

f 相談業務(カウンセリング)

・必要に応じ適宜行っている。①本人の申告によるもの。②スタッフが必要と認めたもの。

③緊急に必要と認められた場合。④進路指導に関わる相談業務。

g 保護者懇談会

- ・時間帯：①7月10日(火)～20日(金)午前の部9:00～ ②午後の部14:30～15:30
ただし、都合のつかない場合・・・7月14日(土)10:00～15:00
- ・場所：「アイプラザ半田」110号室

h 野菜プロジェクト

- ・畑作業(大根、ジャガイモ、玉ねぎ、落花生など)・プランター10個(花・野菜)及び
専門家の助言を得て進め、畑の除草作業や半田市市民協働課との合同草刈りも行った。

i 宿泊研修

- ・三河湾国定公園/日間賀島「日本観光旅館連盟会員 ホテル やごべい」 9月5日(水)～
9月6日(木) 海岸自然体験、リクリエーション、社会見学
- ・参加者：スタッフ：10名、生徒9名

j 桐華家政専門学校 修了作品展鑑賞：平成31年2月3日(土)半田市福祉文化会館(雁宿ホール)
11:00～12:30 卒業生の発表(ファッションショー及び作品展示)スタッフ7名、生徒2名参加

k アニマルセラピー

- ・毎月第三水曜日・ボランティア団体の協力のもと、主に中庭を利用して動物に触れ合う。

l 卒業・修了を祝う会(含：茶話会)

- ・3月23日(土)10:00～アイプラザ半田2F研修室

m アイプラザ半田施設内合同防災説明会・防災避難訓練：9月26日(火)

n 古川会計事務所によるコンサルティング

(イ) 従事者人数

1日平均6名

(ウ) 受益対象者人数

1日平均8名

(エ) 費用総額 647,288円

- ・内訳：(教材費20,379円 行事費47,803円 印刷製本費800円 諸謝金5,000円
旅費交通費502,410円 通信運搬費6,642円 消耗品費42,722円
賃借料18,210円、雑費3,322円)

(オ) 収 益 19,000円

イ 小学生の学習(ハートルーム)・生活支援(寺子屋)事業<生活困窮者自立支援法・半田市助成金事業>

(ア) 事業内容

- ・「小学生の学習(ハートルーム)」は第一土曜日(10:00～15:00)、「寺子屋事業」は、生活困窮者の家庭の子どもたちを対象とし、その実施内容は、手芸・工作、ゲーム、コマ回し、リクリエーション、歌、新聞作りなど。活動場所は本団体活動教室である施設内(アイプラザ半田109・110号室・中庭)を利用。
- ・半田市生活困窮者自立支援ネットワーク協議会と連携・協力関係を維持。

(イ) 従事者人数 4名(ボランティア学生を含む)

(ウ) 受益対象者人数

12名(1回平均)

(エ) 実施期間

夏季：寺子屋事業…8月18日、19日、20日、21日、22日

冬季：寺子屋事業…12月25日、26日、27日

春季：寺子屋事業…3月25日、26日、27日

(オ) 費用総額 86,292円

・内訳：(諸謝金 3,240円 教材費 9,740円 行事費 23,410円 印刷製本費 2,937円
旅費交通費 26,000円 通信運搬費 2,260円 消耗品費 18,705円)

(カ) 収益 0円

ウ OG・OB活動支援事業

(ア) 事業内容

- a. 卒業生や高校生を中心とする進路・悩み等の相談業務への対応
- b. のばす会への行事参加
- c. 講演会・シンポジウム等における補助役員業務
- d. 12月23日OG・OB会(クリスマス会)

(イ) 従事者人数

3名

(ウ) 受益対象者人数

5名(1回平均)

(エ) 費用総額 15,188円

・内訳：(行事費 6,839円 旅費交通費 1,000円 通信運搬費 1,570円
消耗品費 5,779円)

(オ) 収益 0円

エ 第2部学習支援事業

(ア) 事業内容

- a. 中学生、高校生、卒業生たちへの居場所の提供
- b. 学習指導
- c. 進路相談
・いずれも日本福祉大学学生による支援活動

(イ) 従事者人数

・1日平均5名

(ウ) 受益対象者人数

・1日平均6名(中高校生・卒業生)

(エ) 費用総額 202,699円

・内訳：(旅費交通費 133,500円、消耗品費 69,199円)

(オ) 収益 0円

② スタッフのカウンセリング研修事業

ア カウンセリング・事例研究会事業

(ア) 事業内容

- a. 臨床心理士を囲んで、過去及び現在における子どもの行動に関するケーススタディーを実施
- b. 要請があれば別室にて相談業務(カウンセリング)を並行して実施

(イ) 開催日時及び講師等

- ・ 毎月第4火曜日 19:30~21:00 アイプラザ半田 109号室
- ・ 講師: 米村 高穂 臨床心理士

イ スタッフの研修事業

(ア) 「不登校に関する全国研究大会」参加事業

a. 事業内容

- ・ 第23回登校拒否・不登校問題全国のつどい in 大阪(全国大会)への参加事業
- ・ 基調講演及び各分科会への参加

b. 開催日時・会場

- ・ 平成30年8月25日(土)~26日(日)
- ・ 大阪市中央区・「エルおおさか」「ドーンセンター」

c. 参加者: 2名

d. 費用総額 32,730円

- ・ 内訳(旅費交通費 13,730円 研修費 19,000円)

e. 収 益 0円

(イ) 「不登校で悩む親のためのお助け講座」への参加

※青少年の健全育成に関する事業と兼ねるので、次項③に詳しく説明する。

③ 青少年の健全育成に関する事業

ア 文化祭事業

(ア) 事業内容

・ オープニング

(のばす会生徒、ハートルーム生徒、寺子屋生徒、スタッフ、親の会スタッフ
学生ボランティア) 全員参加のコーラスと生徒によるダンス発表)

a. 生活体験発表「今だから話せる第五弾」発表 OB発表(2名)、親の会(1名)

b. スタッフ紹介

c. 作品展示(活動記録の展示報告)

① フリースクール(適応教室)の活動の記録と制作作品の展示

② 書写・絵画作品展示

③ 寺子屋・ハートルーム作品展示

(イ) 開催日時・会場・参加人数

- ・1月27日(土) 9:30~15:00
- ・アイプラザ半田2階小ホール
- ・参加67名、スタッフ13名

イ 「不登校で悩む親のためのお助け講座(年4回)」(平成30年度半田市市民活動助成金対象事業)

(ア) 事業内容

不登校で悩む保護者の方が少しでも元気になり、手助けになるような専門家の話を聞き、その後質疑応答の時間を設け、疑問や不安を整理し解決する手立てとする。運営は親の会が行った。

(イ) 開催日時・会場・参加人数

日 時	会 場	テ ー マ	講 師 等	参 加 者	ス タ ッ フ
【第1回】 6月17日(日) 14:00~15:00 (定員:80名)	アイプラザ半田 2F 小ホール	パネルディスカッション テーマ:「居場所はどこにある」	・総合司会:(生井秀法) ・司 会:(伊藤八千穂) ・パネラー のばす会 (赤松由隆) PakaPaka (土肥りさ) 共 育 ネット は ん だ (水野尚美) 朴の会(坂井明江) 半 田 市 学 校 教 育 課 (小嶋正嗣)	47名	12名
15:00~16:00 (定員:80名)	同 上	「座談会」5グループによる座談会及び内容発表	・司 会:各パネラー ・参 加:希望者		
【第2回】 10月14日(日) 14:00~16:00 (定員:90名)	アイプラザ半田 2F 小ホール	創立25周年記念講演会 演題:「スマートメディア氾濫社会を問うーWHO ゲーム依存症疾病指定から見えてくるものー」	講 師:今井昌彦 浜松学院大学短期大学部教授	68名	12名
【第3回】 12月2日(日) 14:00~16:00 (定員:50名)	アイプラザ半田 2F 研修室	1. 講演会 演題:「特別支援学校の相談活動を通して」 2. 質疑応答	講 師:山本 紳二 元愛知県立特別支援学校教諭	32名	10名
【第4回】 2月3日(日) 14:00~15:00 (定員:50名)	アイプラザ半田 2F 研修室	聴き上手になろう PART2(カウンセリング講座)	講 師:臨床心理士 米村 高穂	34名	8名

(ウ) 費用総額 262,499 円

- ・ 内訳：(諸謝金 60,000 円 行事費 110,644 円 印刷製本費 350 円 旅費交通費 43,500 円、通信運搬費 15,186 円 消耗品費 4,899 円 賃借料 21,670 円 会議費 4,100 円 雑費 2,150 円)

(エ) 収 益 0 円

3. 大学との連携(サービラーニング)事業協力について

(ア) 事業協力内容

サービラーニングとは、社会活動を通して学生の市民性を育む学習を言う。それはNPOとの共同作業によって進められる。すなわち見返りを求めない伝統的なボランティアの概念に基づくものの、「学習」を見返りとして、ボランティアサービスを提供する。これらの経験を授業内容に連結させることで、有為の職業人、社会人の育成に資する。

(イ) 事業の目標

社会に貢献し得る職業人及び社会人の育成を目標とするが、具体的には、①学ぶ力(学習意欲)の喚起②つながる力(対人関係能力)の養成③やりとげる力(問題解決能力)の養成を目的とする。

(ウ) 事業の実施日程

9月4日、7日、11日～13日(以上5日間)

(エ) その他

- ・ 6月1日 大学との事前打ち合わせ
- ・ 10月12日 活動のふり返りの会
- ・ 12月15日 活動・研究報告会

(オ) 参加学生数・・・4名

(カ) 担当責任者：赤松 由隆

(キ) 収 益 25,000 円

4. 企業の社会貢献活動事業(「デンソーハートフル祭り2018」)への参加・出展

- ・ 9月16日(日)10:00～15:30 デンソー本社5号館イベントホール他
- ・ ブース設営・当フリースクール活動内容の資料配布及び啓発活動、ハートフル祭りの催しへの参加、「折り紙」を親子連れの子どもたちに指導。(多くの子ども達が来場)
- ・ 担当責任者：伊藤敦(スタッフ：榊原紀美子、浜田久子、伊藤八千穂、親の会：松原美花、生徒：2名、OB：2名)がそれぞれ参加した。

5. 他団体との交流・協力のための会議・研修・情報交換等

- 1 イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式報告：4月6日(金)14:00～クラシティ半田
(榊原)
- 2 平成30年度共同募金配分決定通知式・のぼす会紹介：4月6日(金)14:00～愛知県社会福祉会館
(赤松)
- 3 レディース半田(半田女性活動連絡協議会)総会：5月7日(月)13:00～アイプラザ半田
(伊藤八千穂)

- 4 第1回サービスラーニング打ち合わせ会：6月1日（金） 9：30～10：50 日本福祉大学（赤松）
- 5 平成30年度第1回生活困窮者自立支援ネットワーク協議会：6月5日（火）10：00～半田市役所
（伊藤八千穂）
- 6 国際ソロプロチミストのばす会紹介：6月21日（木）13：00～半田商工会議所（伊藤八千穂）
- 7 第13回男女共同参画の記念イベント・市民活動団体の紹介、男女共同参画に関する啓発パネル等
の展示：6月24日（日）10：00～12：30 展示（伊藤八千穂・敦）
- 8 日本福祉大学サービスラーニング振り返りの会：10月12日（金）9：20～10：50 日本福祉大学
（伊藤 敦）
- 9 まちづくり協働フェスタ&あいさんフェスタ in 半田：10月27日（土）11：00～15：00 クラシティ
半田（伊藤八千穂）
- 10 NPO マネジメントスクール：11月2日（金）13：00～16：00「税 務」講師・中尾さゆり氏（税理士）
刈谷市ボランティア活動センター（伊藤 敦）
- 11 NPO マネジメントスクール：11月8日（木）13：00～16：00「リスクマネジメント」講師・久野 実
氏（弁護士）刈谷市ボランティア活動センター（伊藤 敦）
- 12 若者サポート進路を考える会：11月10日（土）13：30～知多市青少年会館（榊原）
- 13 NPO マネジメントスクール：11月22日（木）13：00～16：00「労 務」講師・加古 朗氏（社会保
険労務士）（弁護士）刈谷市ボランティア活動センター（伊藤 敦）
- 14 NPO マネジメントスクール：11月28日（水）13：00～16：00「会 計」講師・黒田 朱里氏（公認会
計士）刈谷市ボランティア活動センター（伊藤 敦）
- 15 はんだまちづくりひろば啓発部会：12月7日（金）10：00～12：00 半田市交流センター（榊原）
- 16 日本福祉大学サービスラーニング活動報告会：12月15日（土）13：30～16：30 （赤松）
- 17 デンソー社会貢献室より「車座集會」の参加について来所・デンソー総務部社会貢献室・上級実務職
山田昌代氏：12月18日（火）（赤松）
- 18 子どもの自立を支える「親の会」：12月20日（木）14：00～（赤松）
- 19 公立の定時制通信制高校説明会&相談会：平成31年1月13日（日）13：30～16：30 東海市文化セ
ンター（榊原）
- 20 デンソー社会貢献室車座集會講話：平成31年1月16日（水）18：00～19：00 デンソー本社（赤松）
- 21 はんだまちづくりひろば啓発部会：3月8日（金）10：00～12：00 クラシティ 3F 交流センター
（榊原）
- 22 はんだこそだてフェスタ 2019：3月9日（土）10：00～15：00 クラシティ 3F 交流センター
（榊原）
- 23 平成31年度半田市市民活動助成金2次プレゼンテーション：平成31年3月10日（日）8：55～半田
市役所（赤松）

6. スクール・見学団体

- ・JA女性部 1名(1月22日)
- ・半田市役所 1名(2月5日)
- ・半田市学校教育課 2名(2月13日)
- ・半田市同胞園 2名(2月21日)

7. 助成金に関する報告

ア 助成金の種類

(ア) 半田市

(1). 平成30年度半田市市民活動助成金対象事業助成金(半田市市民協働課)

- ・対象事業:「不登校で悩む親のためのお助け講座事業」(全6回)

助成金・・・・・・・・・・・・・・・・121,000円

(2). 生活困窮者自立支援法に関わる助成金(半田市子育て支援課)

- ・対象事業:「寺子屋事業<助成金:春期5日:50,000円、夏期5日:50,000円:
冬期3日:30,000円、>」

助成金・・・・・・・・・・・・・・・・130,000円

(イ) (株)デンソー

- ・デンソーはあとふる基金助成事業
- ・対象事業:「不登校児童生徒の学習・生活支援」
- ・コピー機購入費用として

助成金・・・・・・・・・・・・・・・・72,144円

(ウ) 社会福祉法人 愛知県共同募金会(平成30年度共同募金の分配)

- ・対象事業:「不登校児童生徒の学習・生活支援」
- ・ノートパソコン2台

助成金・・・・・・・・・・・・・・・・140,000円

(エ) 愛知県助産師会

- ・対象事業:「不登校児童生徒の学習・生活支援」
- ・学習用椅子

助成金・・・・・・・・・・・・・・・・75,000円

イ 助成金への対応

一層充実した活動に心掛け、定期的な会計及び活動報告を行った。

8. 寄付金に関する報告

寄付者に対してお礼と会計・活動報告を継続して行った。

9. 広報活動(ニュースレター発行)

ニュースレターとして以下ののばす会・ネットワーク便りを会員・個人呼び関係各機関に配布した。

- (1) 「のばす会・ネットワーク便り」第15号:平成30年 4月 5日発行
- (2) 「のばす会・ネットワーク便り」第16号:平成30年 8月 16日発行
- (3) 「のばす会・ネットワーク便り」第17号:平成30年 12月 5日発行

10. 会議の開催に関する事項

(1) 理事会

(ア) 開催日時及び場所

平成 30 年 5 月 12 日（土）11：00 ～12：00 アイプラザ半田 109 号室

(イ) 議題

- ①平成 29 年度事業報告の承認について
- ②平成 29 年度決算の承認について
- ③平成 30 年度事業計画の承認について
- ④平成 30 年度予算の承認について

(2) 通常総会

(ア) 開催日時及び場所

平成 30 年 5 月 12 日（土）13：00～14：00、アイプラザ半田 109 号室

(イ) 議題

- ① 平成 29 年度事業報告の承認について
- ② 平成 29 年度決算の承認について
- ③ 平成 30 年度事業計画の承認について
- ④ 平成 30 年度予算の承認について

(3) 臨時総会

(ア) 開催日時及び場所

平成 30 年 9 月 22 日（土）11：00～12：00、アイプラザ半田 109 号室

(イ) 議題

- ① NPO 法改正にともなう定款変更（貸借対照表の公告方法の変更）について

以 上